

シルバー

てんどう

2012 第40号

平成24年7月15日発行

編集発行／
公益社団法人天童市シルバー人材センター
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号
天童市総合福祉センター2階
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213
ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/tendo/>
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp



安全は 一声かける ゆとりから

安全・適正就業強化月間 7月1日～31日

会員の皆様には、お健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

昨年度を顧みますと、三月十一日の東日本大震災後に二十三年度に入り、円高、ヨーロッパの金融不安等日本経済にも大きな影響がありました。当シルバーにおいても、企業よりの受注減、観光客の減少等による就業減少もあり、不安な一年でありました。

しかしながら、果樹作業、家事援助の増加で回復の兆しが見え始め、更には豪雪による除排雪作業等多方面にわたり受注が増加し、四年ぶりに二億円を上回ることでできました。これも行政のご支援、市民の皆様の御協力と会員の方々の就業に対する熱意の賜物と感謝申し上げます。

四月一日から「公益社団法人」に移行し、新しい一年目を迎えることとなりました。公益事業とは、「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する事業」をいいます。多数の者とは、市民全体を対象とすることであり、今後の事業には、これまでと大きな変化はないと思いますが、会員の方々は単に就業のみでなく、これまで培った経験や知識を活か

「公益社団法人」として 更なる躍進！

理事長 菅野 洋一

し、社会又は市民のためにこれまで以上の力を発揮し、多様な社会参加活動に積極的に参加していただきたいと思っております。今日、日本の社会は、少子高齢化が急激に進んでおります。本市においても、私どもの就業を通じて高齢化が進んでいることがひしひしと感じられます。

一方、二十二年度からの補助金の削減により、業務の見直し等経費の削減に努めておりますが、大変厳しい状況にあります。これを打開するためには、就業の場を開拓し、財政基盤の確立が重要な課題であります。このように、シルバーを取り巻く情勢は厳しい課題が山積しておりますが、シルバーの基本理念の「自立・自励、共働・共助」を念頭に一人一人が就業開拓に努め、会員同士が仲間意識、協調性を持つて就業に携わり、多くの市民から信頼され愛されるシルバーを築いていくことが重要であります。おわりに、行政よりの更なるご支援、ご理解と市民の皆様の御協力をお願いすると共に、会員各位には、健康管理及び安全就業に努めていただき、ますますのご活躍を期待いたします。

「すみません。就業できる会員が少なくて、お受けできないかもしれません。」センターの職員が申し訳なさそうに電話の相手に答えています。

五月下旬になると、さくらんぼ収穫をはじめ、果樹関係の就業依頼がピークになってきます。毎年早めに注文をくださる農家さんから「今年もよろしくな！頼むがらな！」と声がかかる、いよいよ臨戦態勢、業務係長を先頭に事務局挙げての電話作戦の開始です。会員からの「いや〜あ親戚がら頼まれてよくお。今年も行けどご決まってるのよ〜お」の返事にも、めげずに粘り強く、一人でも遅くまで続きます。果樹農家の人手不足は、ここ数年ますます進んでいるように思われます。

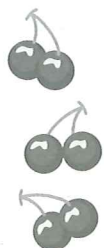
このように、市民の皆さんが困っていることに協力させてもらえることは、公益法人として、この上ない幸せと言えるのではないのでしょうか。それが市民の誇りである果樹農作業に関わることであ

さくらんぼ就業は、 シルバーの大切な事業です。

常務理事 村山 隆

このことから、会員の皆さんにお願いしたいことがあります。現在、個人的にさくらんぼ等の仕事に従事されている会員の方には、ぜひ「一会員一就業先開拓」の精神で、センターを通しての就業に切り替えていただくよう、農家さんに勧めていただきたいと思います。

市民の皆さんから期待され、信頼される「みんなのシルバー」の実現に向けて、会員皆さんの力が必要です。みんなで一緒にがんばりましょう。



平成二十四年度

定時総会開かれる

功労者十二名を表彰

公益法人移行後最初の総会となる「平成二十四年度定時総会」が六月五日(火)市民プラザで開催されました。

セレモニーでは、三月末で退任した理事、監事四名と安全・適正就業委員及び地域班長、副班長八名に表彰状を贈り、長年の労をねぎらいました。

理事長の開会宣言のあと、蔵増班の秋保幸一郎会員を議長に選出し、会員総数五八三名のうち委任状を含め四五三名の出席を得て、総会が有効に成立したことを確認しました。

平成二十三年度の事業については、常務理事が詳細に報告し、続けて上程された平成二十三年度収支決算も全会一致で承認され、閉会しました。



役員紹介

公益社団法人天童市シルバー人材センターの理事、監事を紹介します。



理事長(代表理事)
菅野 洋一



副理事長(代表理事)
永井 昭男



常務理事
(業務執行理事)
村山 隆

- 理事 熊澤 キヨ・浅野 壽
大木 健・奥村 弘次
今野 俊・石山 茂夫
柳川 祐子・鈴木 弘
- 監事 丹 朝房・大石 英一

委員会も新たなメンバーでスタート

- 安全・適正就業委員会**
会員の安全就業と健康管理を担当します。
委員長 石山 茂夫

- 副委員長 荒木 竹司
委員 熊澤 キヨ・岩井 雄
林 久兵衛・松山 一男
鎌田 武志

就業調整委員会

公平な就業機会の提供と就業相談日を担当します。

- 委員長 永井 昭男
副委員長 和島 繁
委員 工藤 一郎・鈴木 弘
小川 康二・浅野 壽
村山 隆

子育て支援事業委員会

子育てサロンのびのびの運営とみどりのスクールを担当します。

- 委員長 柳川 祐子
副委員長 山田キヨ子
委員 今野 俊・松田 隆明
大泉 邦男・大泉 達子

広報委員会

シルバーてんどうの編集とシルバー事業の啓発活動を担当します。

- 委員長 奥村 弘次
副委員長 大木 健
委員 荒木 亮司・庄司 豊子
奥原 秀穂

地域班三十五班

四月二十四日、地域班の班長、副班長に委嘱状を交付しました。ボランティア活動や安全就業、事務局との連携など、地域班の役割について確認し合いました。

もみじ会総会開催

六月五日(火)定時総会后、もみじ会総会を開催しました。開会の挨拶のあと、議長に高橋本村班の柏倉一之会員を選任し議事に入り、会則、役員、事業計画、収支予算等を審議し全会一致で承認されました。

会員同士の親睦を図ることや、生きがいの一つとして今後の活動を推進します。

近く役員会を開催し、会長をはじめとする人事や今後のスケジュール作りをし、会員の皆様に随時連絡いたします。

役員紹介

- 熊澤 キヨ・柏倉 一之
菅井 弘男・工藤 一郎
松本 昭子・村山美和子
近藤 寿一・佐藤 功

各委員会の報告

方針・目標など

地域に親しまれる 子育て支援事業を目指して

子育て支援事業委員会

シルバーが取り組む子育て支援には、「子育てサロンのびのび」の運営と、小学生を対象にした「みどりのスクール」の二つの事業があります。

昨年度で国の企画提案補助が打ち切られました。市の援助のみで事業を継続させるため、「のびのび」を田鶴町に移転し、四月十一日オープンしました。

新しい場所でも、地域に親しまれ、利用者に喜ばれる「のびのび」になれるように、講習等を実施して、安全に見守りながら運営をしていきます。

また、今年度も「七夕まつり」、クリスマスお楽しみ会、「わくわく交流広場で遊ぼう」を計画しています。

みどりのスクールは、昨年同様笹巻きづくり、門松づくり、陶芸教室等を予定しています。

これらの体験を通じて、文化の伝承をしながら、心豊かな子ども育成を目指していきたいと思えます。



理念(共働・共助)の共有

就業調整委員会

平成二十四年度の第一回委員会では、「就業調整委員会設置規程」「就業基準に関する要綱」「就業調整の対象となる職種・調整の対象としない職種」等、就業調整についての規程や申合せ事項の確認をすることから始めました。これら

の規程等は、全国のシルバー人材センターが共有しているものです。次いで、年度当初の就業調整の対象となる職種に就業している会員の現況と交代予定時期の工程表の読み合わせをしました。会員の就業希望の多い職種では抽選によって就業順番を決めている反面、就業希望者が少ないため長年同じ就業先で働いている会員もいる等の傾向が見られます。

就業調整委員会としては、注文を受けている多様な職種を会員の皆様に紹介していきたいと思っておりますので、会員の皆様においては、ぜひ就業相談日を利用され、就業の機会を求めているいただきたい



と願っています。特に女性会員の利用を期待しています。

なお、就業調整活動においては発注先(お客様)の要望をお聞きしつつ、公益社団法人天童市シルバー人材センターの運営についての理解を求める活動も視野に入りたいと考えています。

安全・適正就業にこだわろう

安全・適正就業委員会

私達シルバー人材センターの会員は、就業に伴う事故などを意識して各々の就業についているのでしょうか、事故は色々な態様があります。会員皆様が就業するに当たり、出勤途上や就業に伴う事故を考えてみませんか。

委員会では全員で「事故皆無」に向かって会員皆様が笑顔でメリハリのある安全で適正な就業を願います。目標を立てました。

一、安全就業

「安全はすべてに優先する。」を徹底するため安全パトロールを強化するとともに、会員の健康管理、作業管理等に配慮し、事故の未然防止に取り組み笑顔の絶やさない就業環境を作っていきます。

二、適正就業

請負・委任事業と一般労働者派遣事業を適格に区分するため、区分基準をより具体的にまた明確に理解し就業実態に合った事業になるよう、適正就業の一層の推進を図っていきます。

三、職群班の編成の強化と就業先リーダーの配置の徹底

「自主・自立・共働・共助」の理念に基づき、安全で適正な就業ができるよう、すべての職種において班編成を図り、発注者との信頼関係向上のため、リーダーを配置できるように取り組みます。

四、就業マナーの向上
安全・適正就業基準を守り、誠

実な就業とマナーの向上に努めるとともに、地域に貢献するためにも心身共に健全であることを進めていきます。



会員から のたより



会員になって

高橋本村班 三宅 雄二

四十六年勤めた物流機器の会社を退職し、家でのんびりしておりました。

ある日、もとの会社の先輩に会い、シルバー人材センターを勧めていただきました。整備と営業以外経験がない私ですので、多くの

不安がありました。

入会してから、いろんな仕事をさせていただきました。シルバーの先輩方の丁寧なご指導により、毎日楽しく仕事をさせていただけっております。

多くの皆様とコミュニケーションを良くし、早く正確にと4S(整理・整頓・清掃・清潔)を motto に「この次も来てください。」

と言われる仕事をやる様に、頑張って行こうと思っております。

出会いと生きがい

郭南・南小畑班 須藤 和子

天童に移り住んで三年余り、スローライフに甘えて過ごしてました。

「もう一度、何か生きがいを見つきたい。」

そう思うようになり、昨年四月、市報でシルバーの記事を見つけ、早速入会いたしました。

間もなく、デイサービスセンターでの仕事をいただきました。

自己流ながらも、義父母の介護の経験はありましたが、それとは別でも不安でしたが、職員の方々の親切な助言と、利用者の皆さんの優しい笑顔に助けられ、微力ですが頑張れたのだと思います。とても貴重な就業であり、目に見えない「私の宝物」です。

常に学ぶ心と感謝の気持ちを持ち、元気で楽しく、責任を持ち働き、皆様との交わりを生きがいに、毎日を過ごせる幸せをしみじみ感じているところです。

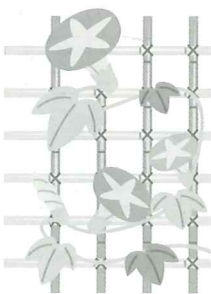
仕事と先輩方に感謝を

泉町班 川崎 恒雄

四十年勤めた旅行会社を定年退職し、平成二十一年五月に入会いたしました。

現役時代は、添乗員としてシルバーの旅行に同行させて頂いたことがあります。会員さんの元気な歌声、華やかな踊りが懐かしい思い出となっております。

今は、ゴルフ練習場で、朝四時半から六時までボールを拾っております。朝早いのが苦手な私ですが、なんとかやっています。冬は、八時から十時までとなりますが、雪運びに汗を流すこともあります。いつも親切に指導してくださる先輩方に、深く感謝を申し上げます。今まで実績を築き上げてこられた先輩方に恥じぬよう、健康を保ち、一生懸命頑張っております。



シルバー人材センター会員の知識と経験を活用してみませんか

こんな仕事を
引き受けています

シルバー人材センターは、請負のかたちで高齢者向けのお仕事を承ります。お客様の指揮命令をとまなうお仕事には、一般労働者派遣で対応します。

●技能分野

植木手入れ・雪囲い、障子・襖張り、門松製作など



●一般作業分野

草取り、草刈り、清掃、果樹農作業など



●管理分野

駐輪場管理、建物管理など



●事務分野

賞状筆耕、宛名書き、受付、発送事務など



●サービス分野

家事援助、子育て支援、託児、ごみ出し、除雪などの生活援助



●外交分野

ポスティング、調査事務、広報配布など



会員を募集しています

入会できるのは……

- 天童市内にお住まいで原則60歳以上の方
- 臨時的な就業や社会参加を希望する健康な方

入会説明会は……

- とき 8月17日(金)、9月14日(金)
10月16日(火)、11月15日(木)
12月14日(金) 午前10時～

- ところ 市総合福祉センター

地域あげて シルバーあげて 子育てを応援!

のびのび親子の広場

4月11日、田鶴町に移転しました。どうぞご利用ください。

開館時間

10:00～17:00(日・祝休館)

利用料

1か月 1組 100円

託児も利用できますので、お気軽にお問い合わせください。



お仕事のご依頼、お問い合わせは、天童市シルバー人材センターへ

TEL 023-654-7388 E-mail:tendo@sjc.ne.jp

<http://www.sjc.ne.jp/tendo/> **天童市シルバー** **検索**



四月一日から「公益社団法人天童市シルバー人材センター」として事業を開始いたしました。約三年間、準備を進めてきた事務局及び関係者の皆様の努力に敬意を表します。

会員の皆様には「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと就業され、地域に根差した事業に取り組み「公益社団法人」としての幕開けとしたいものです、会員、職員が一丸となって「公益」の名に恥じないよう努力しましょう。

新年度を迎え、各委員会も活動を開始しました。

広報委員会も、年二回の広報誌の発行をメインに、市報やマスコミを活用し会員の募集や事業のPRに努めます。また、近隣センターとの情報交換等も進めていきます。梅雨明けが間近で夏本番となりますが、健康を維持し暑さに負けず、事故やけがに気をつけて、すごされる事を願っております。

